

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		地域密着型サービスの事業所であることを認識し、ホームの理念を地域に伝え理解を得る取り組みと共に、職員が理念を理解し共有を図り実践に活かす取り組みを期待する	全職員が理念を共有できるようにする	まずはカンファレンスで外部評価の結果を報告し、その上で理念を再確認してもらう。また理念を目につくところに掲示し、理念がいつも「そばに」にあるようにすることで共有を図る	12ヶ月
2		運営推進会議への家族の参加がないのは前回の外部評価の課題でもあり、自己評価においても指摘があった。重度化する利用者の代弁者となる家族を会議へ参加してもらい要望を聴きサービスに活かす取り組みを期待する	家族様が気軽に参加して頂けるようにし、家族様の意見、または思いをしっかり受け止めるようにする	家族様訪問時に運営推進会議の内容を説明し、あらためて出席を促す。参加の意思を確認し、家族様の予定によっては日程を先に決めるということも検討する。今年度中には実現するようにする	12ヶ月
3					
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。